

【第 14 回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会 会議概要

1. 会議開催日時・場所

- 日時：令和 4 年 1 月 24 日（月） 14 時 00 分～15 時 30 分
- 場所：Web 会議（Teams）及びさいたま新都心合同庁舎 2 号館 5 階 503 共用中会議室

2. 座長（関東地方整備局 道路環境対策技術分析官）挨拶の概要

- ・本日は令和 3 年度の取組の実施報告と、それを踏まえた令和 4 年度の活動方針についての意見交換を考えている。
- ・令和 4 年 4 月 1 日より導入される新たな確認制度により、現行の許可制度と比較してオンラインシステムで即時に通行可能経路の検索結果を確認することが可能となることで、申請者の方々の利便性の向上・手続きの短縮化を図る所存である。

3. 議事内容

①議事概要

1) 前回の連絡協議会議事結果等の確認（資料 1）

- ・第 13 回連絡協議会で議題に上がった大型車両を取り巻く課題や今年度の連絡協議会の実施方針等の決定について確認した。

2) 大型車両を取り巻く課題への取組報告（資料 2）

- ・今年度実施した大型車両を取り巻く課題への対応や連絡協議会の活動状況、各委員による取組の紹介及び広報実施状況について確認した。

3) 広報効果の検証（資料 3、3-1、3-2、3-3、3-4）

- ・荷主企業への深堀アンケート調査、自治体工事発注部署へのアンケート調査、クレーンオペレータへのアンケート調査、ラジオ広報 Web アンケート調査の結果から今後の活動に向けての課題を共有した。

4) 令和 4 年度の連絡協議会について(提案)（資料 4）

- ・大型車通行適正化に向けて今年度確認された課題に対し、継続的に実施していく取組と、新規・拡大して実施していく取組内容を共有した。また、次年度の活動方針として、発注者を含む荷主、運送事業者（特に協会非加盟社）、社会一般に向けた継続的な広報活動及び効果検証の実施、また確認制度（新制度）の周知等の実施が了承された。

②主な意見・要望について

- ・荷主への深堀調査や自治体の工事発注部署へのアンケート調査は非常に興味深い効果検証結果となっているため、次年度以降も引き続き実施していただきたい。
- ・ラジオ広報アンケート調査のスクリーニングの際、ラジオ聴取割合、番組聴取割合、協議会 CM 聴取割合が分かれば、ラジオ広報の効果的な実施に向けて分析に活用できるのではないか。
- ・社会一般も含めた特車制度の周知の手段として、運転免許更新の講習時にチラシ等を配布することで運送事業者や若い世代等も含めて不特定多数に周知ができると考えられるので提案したい。

4. 今後の予定

- ・次回の第 15 回連絡協議会は令和 4 年 7 月上旬頃開催予定。